



緑小だより

板橋区立緑小学校

11月号 (No.574)

令和7年10月31日

学びのつながり

副校長 橋口 悅子

10月に地域ボランティアの方と5年生が植え替えたサクラソウも元気に育ち、大きくなってきました。平日は5年生が水やりをし、休日は地域ボランティアの方がお世話をなさっています。今後も大切に育ててまいります。

さて、緑小学校では、研究主題を「持続可能な社会の創り手となる児童をめざして～課題を発見し、解決をめざす学び～」として校内研究をすすめています。持続可能な社会づくりに関わる課題を見いだし、それらを解決するために必要な能力・態度を身に付けることを目指しています。研究授業だけでなく、日々の授業の中でも取り組んでいます。6年生は総合的な学習の時間に起業家教育として、1学期に起業をすることについて知り、グループごとに疑似会社を作り、ものを販売することを学びました。次に銀行の方をお招きし、「緑小学校の魅力を伝える商品」についてプレゼンをして、融資を受けられるかどうか話し合いました。無事に融資を受けられ、商品作りの材料を買い、5・6年生に売る活動を行いました。売り上げから、銀行に借りたお金を返すことができました。学習を通して、自分たちの会社の売り上げ、費用、利益、一人あたりの利益から、どうしてこのような結果になったのか原因を考えました。この学びを生かしてクラスで一つの会社を作り、自分たちで考えたオリジナルグッズをサンシティ祭で販売しました。区内の企業には商品開発に携わって、自分たちの思いを商品にしていただき、PTAには融資していただきました。分担を決め、ポスターやチラシの作成、全校朝会でのプレゼン、借用書作成、商品のパッケージ作成、販売…と責任をもってすすめることができました。自分たちの思いが届き、見事、完売いたしました。販売を終え、「お客様に宣伝をするのは大変だったけれど、商品を手に取って喜んでいる姿を見てうれしかった」と満足そうに語っていました。これまでの学びがつながり、自分の力になっていました。目的意識、相手意識をもって取り組み、課題解決を通して身に付いた力を、今後の生活でもつなげて生かしていってほしいです。この学習に携わってくださった企業の方、銀行の方、PTAに心より感謝いたします。

【お知らせ】 令和8年度 始業式・入学式 4月8日(水)

板橋区立小学校について、新年度の新しい学校体制の中で、新学年へと進級する児童と教員が向き合うための時間を十分に確保し、学校教育の質の向上を図ることを目的に、令和8年度より春季休業日を4月7日までに変更しております。



10月22日(水)、3年生は交通安全教室(自転車教室)がありました。警察署の方々や市役所の交通安全課をお招きして、3年生にとっては初めてとなる、自転車の安全な乗り方についての実技と試験が行われました。図書室での講義(筆記試験)や、当日は雨天のため体育館に作られた模擬コースを実際に自転車で走る実技など、仲間たちと緊張感を持ちながら真剣に活動し、交通ルールへの意識を新たにしました。子どもたちにとって大きな経験となったのは、「交通ルールを守る」という絶対的なルールの中で、どのように運転することが自分の命を守り、周りの人々の安全につながるのかを真剣に考えながら行動したことです。

特に実技試験では、発進前に「右・左・右・後方」の安全確認をしてからスタートするという大切なルールがありましたが、緊張からつい忘れてしまいがちな場面も見られました。それでも、順番を待つ仲間から「確認忘れないで！」「ゆっくりでいいよ！」と声が飛ぶなど、互いに声を掛け合い、一生懸命にルールを守ろうと取り組む姿に、安全に対する真剣な思いを感じました。

もうすぐ、この日の頑張りの証である「自転車免許証」が全員に届きます。行動範囲が広がり、自転車に乗る機会も増えてくる3年生。この経験を、普段の生活の中で大いに生かし、学んだことを常に意識して安全に行動してほしいと思います。



生活指導部から

11月の生活指導目標

『相手が笑顔になる話し方をしよう』『持ち物を確認して学習の用意を行おう』

11月の生活指導目標に関するお知らせです。先月は生活指導目標を意識して行動する児童が増えてきました。特に、廊下の歩き方が良くなり、走っている子への注意も「走っちゃダメだよ。」と友達同士で優しく伝え合う姿が増えてきました。

今月の目標は、「相手が笑顔になる話し方をする」「持ち物を確認して学習の用意を行う」です。どうすれば相手も自分も気持ちよく会話ができるか、忘れ物をしないためにはどうすればよいか、を児童が考えられるように指導を重ねていきます。

優しく、そして分かりやすく話すことが、目標達成への一步です。また、話をするだけではなく、相手の話をよく聞く姿勢も同じくらい重要ですので併せて学校全体で指導を重ねていきます。

保護者の方へのお願い

家庭内でも、この目標についてお子様と一緒に考え、実践する時間をもっていただきたいです。例えば、食事中や車内での会話など、日常のさまざまな場面で「相手が笑顔になる話し方」を意識することは、児童の皆さんに社会性を育む素晴らしい機会になります。

生活指導主任

イングリッシュキャラバン 10月16日(木)



「外国語に触れる機会の創出事業(イングリッシュ・キャラバン)」として5名のALTが来校し、体育館で4年生から6年生の子どもたちと一緒に「ワールド・ツアーオンにかけよう」の学習活動を行いました。いただいたパスポートを持って各旅行先を回り、旅行先担当のALTから出された質問やクイズに答え、世界旅行をする活動を行いました。ALTに何とか伝えたいことが伝わるようにジェスチャーを加えたり、知っている言葉で分からぬ單語を言い換えたりする様子が見られました。

普段学習している英語は、実際に授業外で使う機会は、少ないと思います。今回のように英語でのみ、やりとりができる環境に遭遇することで、子どもたちは一生懸命考え、行動する様子が見られました。日本では見られない自然や野生の生き物、伝統料理などを紹介していただき、驚いている様子も見られました。



体育学習発表会 10月18日(土)

10月18日(土)に体育学習発表会が行われました。晴天に恵まれ、子どもたちの競技を全て発表することができましたことをうれしく思います。

学年	演目名
1年	ぼくらのモーニングサン～みどりしよう おうえんだん2025
2年	ハピネスを運ぶ2年生
3年	～緑っ子ソーラン～ 「ハピネス」を添えて
4年	57の絆 ～緑の呼吸 四の型～
5年	ニリンソウルダンス～Midori Version～
6年	緑宝～緑小に価値ある宝を残そう～

